

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

近年、頻発する自然災害において、被災地での支援活動が多様化・複雑化する中、地域ごとの支援力や支援のつながり方に格差が生じています。特に、災害初動期における支援ニーズの把握や、外部支援者と地域との調整、情報の共有と蓄積には、中間支援的な役割を担う存在の必要性が増しています。

私たちはこれまで、「災害支援ふくおか広域ネットワーク」（通称：F ネット）として、災害時の連携支援や課題抽出、防災啓発などの活動を行い、また、地域や立場を超えてつながりを広げる“ネットワーク体”として、さまざまな支援団体や市民の協働を促してきました。

今回、F ネットの活動を一層深化させ、地域や支援現場で得られた知見を継続的に蓄積・分析し、実践に活かしていくために、その中核を担う「組織体」として特定非営利活動法人を設立することとしました。この法人は、災害支援に関わる技術・知識・ネットワークを蓄積し、政策提言や現場支援のためのシンクタンク機能を備えた、実践型中間支援組織としての役割を果たしていきます。

法人設立後は、平時からの多様なセクターとの連携を強化し、災害時には迅速かつ適切な支援が届くよう、支援者と被災地をつなぐハブ機能として活動していきます。併せて、研修や調査研究、人材育成を通じて、地域防災力の向上と持続的な災害支援体制の構築に寄与することをめざします。

以上の理由により、私たちはこのたび、特定非営利活動法人福岡災害レジリエンス研究室を設立いたします。

2 申請に至るまでの経過

・2021年3月～

任意団体「災害支援ふくおか広域ネットワーク」を設立し、平時のネットワークづくり及び災害時における中間支援活動を実施。

・2023年9月

団体をネットワーク体と組織体の2つの機能を持つ必要があると感じ、特定非営利活動法人設立の検討を始める。

2025年7月

設立総会を開催

令和7年7月28日

特定非営利活動法人福岡災害レジリエンス研究室

設立代表者 住所又は居所

氏名 代表理事 平川文